

## 総合教育会議 会議録

1 会議名	令和2年度 第1回 総合教育会議 (通算11回目)
2 日時	令和2年5月28日(木) 16時00分～17時00分
3 場所	五ヶ瀬町役場応接室
4 出席者	首長側 : 町長 原田 俊平 教育委員会側 : 教育長 猪野 貴一 教育長職務代理者 寺本 俊文 教育委員 興梠 浩幸 教育委員 松本 貴子 教育委員 松崎 要二 説明者等 : 総務課長 戸高 勝洋 行政グループ長 津隈 貴幸 教育次長 増永 稔
5 進行	総務課長 戸高 勝洋
6 書記	行政グループ長 津隈 貴幸 教育次長 増永 稔
7 協議	(1) コロナウイルス感染症対策について (2) GIGAスクール構想について
8 凡例	Q…Question (質問), A…Answer (回答) O…Opinion (意見) E…Explanation (説明)

開会 (16時00分)

### 1 開会

### 2 町長あいさつ

こんにちは、町長の原田でございます。本日は、令和2年度の第1回五ヶ瀬町総合教育会議ということで、招集をさせていただきました。どうぞよろしくお願いたします。

まずは、コロナウイルス感染症についてですが、4月16日から5月14日までの29日間、非常事態宣言ということで、私自身も防災無線を使って、町民の皆様にもメッセージ・注意喚起を自分のできる範囲で行ってまいりました。特に、ゴールデンウィーク期間中は、熊本県境の往来が非常に増えるであろうという想定で本町が関係しております「特産センターごかせ」「五ヶ瀬ワイナリー」「木地屋」の全面休業ということで、町民の皆様・関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしたところです。そういった中で、現在のところ、郡内・県内も含めてコロナウイルス感染者が出ていないという状況は、非常にありがたく、また、我々も町民の皆様もこれまでの努力が報われてきているものだと思います。また、学校関係についても、文

部科学省それから県の教育委員会も含めて、同時期に本町の教育委員会も小中学校の休校という子ども達にとっては非常に厳しい期間がずっと続いて、保護者も当然ですけれども、子ども達も大変だったろうなと思うところです。何とか授業が始まったことで、保護者も子ども達もほっとしているところかなと思っております。そのような中でありますが、感染症予防対策を徹底するということで、マスクがなかなか入手できないという状況でありますので、使い捨てマスクが一番喜ばれるのではということで、まずは本町ではマスクを配布させていただきました。また、商店街、飲食店について、早期に経済活動を始めなければならないという思いで、1人あたり5千円の商品券を定額給付金に先立って発行させていただいて、すでに配布が終わり、町民の皆様にはご利用いただいているところです。また、6月4日から定例議会が始まりますが、その中で第2弾として、教育関係も含まれておりますが、14の事業を新たに提案し、進めていきたいという思いであります。新しい生活様式を取り入れながら感染防止対策を徹底しながらの経済活動が基本になると言われております。それに先立って、宮崎県の河野知事も26の市町村長と今後の経済対策と感染防止対策について意見交換をすることになっております。五ヶ瀬町については、6月5日にこちらにお見えになって、意見交換をすることになっております。また、生活様式の見直しを含めて経済活動の一環として、陸上競技場もリニューアルし、森林交流館を木地屋別館として、実業団等の50名程度の合宿を受け入れる宿泊施設としてリフォームいたしました。夏休みの子ども達の教育学習にもご活用できると思います。また、4月に断念された宮崎銀行女子陸上部の合宿が、6月3日から1週間ほど合宿にお見えになります。これを契機に、合宿受入協力会より県内各地、また全国的に発信していきたいと考えております。また、第2弾として、県と連携しながらの事業として、プレミアム商品券の発行を今回の補正に計上させていただきました。プレミアム率が30%となっております。特別給付金も本町では今週の26日に第1回目の振込みを開始いたしました。また、文部科学省では、GIGAスクール構想事業において、遠隔授業を各家庭で受けることができる環境整備を行うこととしております。本町では、光ケーブルを実施したところですが、まだまだ課題はありますが、順を追って、取りかかっていたいと考えております。教育委員会では、五ヶ瀬教育グランドビジョンを含め、非常に良い環境で子ども達の教育が実践されております。そういった中で、学習能力も付いてきていると聞いております。ただ、地元の高千穂高校では、五ヶ瀬中学校からの進学は、今年は1名ということを知っております。現在、高千穂高校の存続についての話が高千穂町を中心に動きが出ております。高千穂高校のOB会からも西臼杵3町の町長にご案内いただいております。地元の高校として無くなっては困りますので、3町長全員が参加して、今後の話をスタートさせたところです。コロナ対策も一段落しつつあるということですので、また、経済活動・教育活動ができる環境になりましたので、教育委員会の皆様と教育面また地域づくりもそうですが、力を合わせて進めていけたらと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

### 3 協 議

#### 資料に基づき、町長が進行

E 1 それでは、定めにより私の方で協議進行を務めさせていただきますので、よろしく願います。今日は協議事項2件ほどあげさせていただいております。まずは、「コロナウイルス感染症対策について」ですが、事務局からの説明をお願いします。

#### (1) コロナウイルス感染症対策について

##### 資料に基づき、教育次長が説明

E 2 それでは、1番のコロナウイルス感染症対策について、学校教育関係、社会教育関係それぞれ説明させていただきます。この資料は、5月22日に町長から五ヶ瀬町の支援策ということで議会に説明された資料であり、6月の補正に計上している支援策です。

教育委員会の支援策についてですが、学校教育関係では、まずは、「五ヶ瀬の宝を支える特別給付金事業」で、これは、休校に伴い各家庭の昼食等経済的負担を軽減するため、児童・生徒1人に対し1万円を各世帯に給付する事業です。

次に、「未来を担う学生の特別給付金事業」についてですが、本町出身の専門学校など含む学生さんが、アルバイト収入が無くなったことなどにより生活や修学が困難な状況になっているのを支援する目的で、1人に対し10万円を給付する事業です。

次に、社会教育関係ですが、「休校に伴う放課後子ども教室の開設事業」についてですが、これは、各子ども教室のコーディネーターさんにご協力いただき、休校期間に教室を開設することに伴う消毒液やマスク等の費用を計上しております。

次に、学校教育関係になりますが、「GIGAスクールサポーター配置支援事業」についてですが、これについては2項目の議題にしておりますので、後ほど説明いたします。

次に、「早寝・早起き・朝大豆推進事業」になりますが、コロナ関係で高千穂牛の販売が落ち込んでいるということで、国庫事業になりますが、小・中学校の給食の地産地消メニューに高千穂牛を提供する事業となっております。

次に、この資料には載ってありませんが、学校教育において、町内の事業所さんが作られた手作りマスクを学校の先生方1人につき2枚を配布し、児童・生徒さんにも使い捨てマスクを1人につき10枚ずつパンフレットを添えて配布しております。

また、社会教育になりますが、「五ヶ瀬マルシェ」の一環として、福祉課と連携して高齢者の方に図書を宅配する事業を行うこととしております。支援策については以上であります。

次の資料をご覧ください。「五ヶ瀬町児童生徒学力保障プログラム」についてです。これは、本町でも臨時休業を実施しましたが、授業・給食有の登校日を設定し、授業の遅れについては、最小限の10日間に留めたところですが、保護者の方にとっては、学習面の遅れが一番の心配事であり

ますので、学校と教育委員会が連携し、このプログラムを作成したところ  
です。取組内容についてですが、まずは、モジュール学習を活用しての授  
業時数を確保、次に、リーディングスキルの向上への取組、中学3年生を  
対象にした塾講師による入試対策、新たな学力テストの実施、個別の学習  
指導の実施、以上5つの取組により、小学校では1学期末までに、中学校  
では2学期終了までに学習の遅れを解消していくことを目標にしております  
。このことを保護者の方にお知らせしたところです。

次の資料ですが、町の学校保健会において、国が示した「新しい生活様  
式」を取り組み易くした「五ヶ瀬新スタイル」を作成していただきました  
。これも保護者に配布する予定です。

次の資料ですが、教育委員の松本委員のご提案で、社会福祉協議会と町  
内の小・中学校が連携して行いました高齢者の方へ向けた応援ハガキの配  
布についてです。新聞の記事にも取り上げていただいております、本当に素晴  
らしい取組であります。

次の資料ですが、各学校長とのオンラインによる会議の状況です。緊急  
時における早急な対応を協議するためのテスト会議を行いました。

以上、教育委員会でのコロナ対策支援策についての説明を終わります。

E3 「コロナウイルス感染症対策について」の説明がありましたが、次の議  
題の「GIGAスクール構想について」も関連いたしますので、引き続き  
説明をお願いします。

## (2) GIGAスクール構想について

資料に基づき、教育次長が説明

E4 次の資料をご覧ください。「GIGAスクール構想」について説明いた  
します。これは、学校のICT環境の整備を行うために文部科学省が行っ  
ている事業ですが、今回のコロナウイルス感染症に伴う臨時休業におい  
ても、全ての子ども達に学びを保障できる環境整備が必要ということで、加  
速的に進められている事業であります。本町の取組として、まずは、サポ  
ーター配置事業を6月補正に計上しております。これは、学校のWiFi  
環境と児童生徒1人1台の端末整備などにおいて、専門的な知識が必要とな  
りますので、その計画・立案をサポートしていただく方を配置する事業に  
なります。町内にICTに非常に詳しい方がいらっしゃいますので、その  
方に計画・立案のサポートをお願いしたいと考えております。また、家庭  
において遠隔授業を受けることを可能とする環境整備もメニューにありま  
す。そのため、今回、児童生徒の世帯に対して、WiFi環境のアンケー  
トを実施し、WiFi環境が整っている世帯が約70%で、スマートフォン  
以外の端末を持っている世帯が約65%という結果が出ております。た  
だ、WiFi環境にない世帯に対して、ルーター等を貸出す場合に、その  
回線の使用料などの問題がありますので、サポーターとともに整理してい  
きたいと考えております。次の資料をご覧ください。ICT活用の今後の  
展望ということですが、現在の状況として、大型ディスプレイ、デジタル  
教科書など授業での活用や、児童生徒においても、タブレットを活用した

学習なども行っておりますが、インターネットの活用やAIを活用したドリル学習など、今後、さらに加速していくものと思われますので、それに対応していくことが必要となります。また、教職員の働き方改革の一環として、統合型校務システムの導入があります。現在、県内統一したシステムの整備を進めており、教員がどこの学校に異動しても同じシステムが活用できるということで、来年度に稼働予定となっております。説明は以上です。

- E 5 ただいま教育委員会から、2項目の説明がありました。今回の本町のコロナ支援策として、小・中学生の給付金や学生への給付金について新聞でも報道しましたが、そのネーミングについても、子どもを本当に大切にしている町ですねとたくさんの方からお褒めのお言葉をいただいたところです。それでは、せっかくの機会ですから、ご意見などご遠慮なく出していただこうと思います。よろしく申し上げます。
- O 1 手厚い支援ありがとうございます。保護者の方に「児童生徒学力保障プログラム」を配布されていますが、夏休みを短縮しないということについても、保護者がどれだけ認識しているのか周知の方法としてもう少し目に見える形にさせていただけるとありがたい。
- A 1 夏休みを短縮しないところは、県内でも4ヶ所のように。ご意見のとおり考えていきたいと思っております。
- O 2 コロナ支援策については、マスクの配布など、よそに先駆けて支援いただいております。町民の方も大変安心されたのではと思っております。今の報道を見ていると、コロナの影響により、IターンやUターンが加速するのではとか若い方の転職が増えるのではという話を聞きますので、よそに先駆けてこういうことに対応できるような施策を考えていただければ、人口の増にも繋がりますので、よろしく申し上げます。また、オンライン授業についてですが、アンケート調査も実施されておりますが、これもよそに先駆けて取り組んでいただけてほしいと思っております。ただ、家庭における低学年の子ども達への端末については、保護者がいない場合に、果たしてスムーズにできるのかが不安です。
- A 2 コロナの影響で、大きなリストラを行う事業所もあるようですが、今回の支援策にもありますが、町外事業所からの失業者を雇用する事業所に1人につき50万円の支援を行うこととしております。
- E 6 オンライン授業について、教育委員会の考えをお願いします。
- A 3 サポーター配置事業を活用して、できるだけ早く進めていこうと考えているところです。先ほどの低学年の端末使用についてですが、本日、教職員の自主的な参加によるパワーアップ研修会が開催されておりますので、この中でパソコンの使い方のノウハウ等を研究出来ればと考えているところです。
- E 7 町の総合計画の策定を本年度予定しております。その内容を審議する会を、町民の方も参加いただいて立ち上げたところです。五ヶ瀬町のこれから先10年間の町づくりのバイブルとなる長期の総合計画となります。
- O 3 オンライン授業については、しっかり進めていただきたいと思っておりますが、リスクも伴いますので、合わせて考えていただければと思っております。応

援ハガキについては、高齢者の方も大変喜ばれており、今後、こういった形でも何か繋がりを持って次のステップに進めればと思います。

- E 8 このような取組をそれぞれの分野で進めていければと考えております。
- Q 1 オンライン授業が完全にできるようになるまでにはどれだけ期間がかかるのでしょうか。また、ルーターを入れても電波が悪くて映らないところもあります。対応はどうされるのでしょうか。
- A 4 各学校の環境整備・児童生徒のタブレットについては、本年度行いたいと考えております。ただ、各家庭の環境整備については、現在のところ、まだ整理しないといけない部分もありますので、いつまでにとというのがはっきりと答えられない状況ではあります。県もオンライン授業について動きが出ておりますので、こちらに合わせて進めていけたらと思っております。
- A 5 まず、電波の問題として、五ヶ瀬町ではとりあえず全域はカバーしておりますので、USB Dongleを使用するのがいいと考えております。また、県の動きもありますので、合わせて進めていく必要があると考えております。
- A 6 町の財政運営として、自主財源だけでは全くできない状況の中で、G I G Aスクール事業において、国の補助金を除いた部分に、町のお金をどれだけ捻出できるか、他の事業も含めて総合的に判断しなければならないところですので、ご理解いただきとを考えます。
- E 9 今年度の小・中学生の修学旅行は、県内へと県自体が考えているようです。本町のスキー場をその候補地としての動きがでておりますので、情報提供いたします。
- E 10 教育委員さんのご協力をいただきながら教育の振興が図られればと考えております。それでは、以上をもちまして、総合教育会議を終わらせていただきます。ありがとうございました。

#### 4 閉会（17時00分）

署名 町 長

教 育 長

教 育 長  
職 務 代 理 者

教 育 委 員

教 育 委 員

教 育 委 員

会 議 録 調 整 者